

議員出前講座 in 芸術文化短期大学



▲ 木田 昇 議員



▲ 猿渡 久子 議員

開催日：令和3年7月13日（火）
場所：県立芸術文化短期大学
受講者：情報コミュニケーション
学科1年生など235名
派遣議員：木田 昇 議員
猿渡 久子 議員

県立芸術文化短期大学での講義は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン配信を活用して行いました。

講義では、まず、木田議員が、県議会の役割と機能について説明し、続けて、少子高齢化や人口減少をはじめとした本県の抱える課題とそれに対する県の取組を「長期総合計画」を基軸に説明しました。

また、猿渡議員からは、県議会がこれまで取り組んできた新型コロナウイルス感染症対策の取組や県議会の広報活動について説明しました。



学 生 感 想



○県議会議員の人たちには共通して「大分をより良くしたい」という思いが根本にあるのだということがよく伝わった。

○自分一人が投票してもしなくても何も変わらないという思いだったが、議員の「一人の力は微力かもしれないが無力ではない」という言葉を聞き、積極的に選挙に行こうと思った。

○県議会がいろいろな方法で情報発信をしていると知り、活動の内容を見に行きたくなった。

○選挙はもちろん、県議会が行っている議員と県民との意見交換の場などに積極的に参加していきたいと思った。